

きぬがさ

東近江市立能登川西小学校
学校だより No.8
令和元年(2019年)8月27日

「資源回収と親子勤労体験活動 ありがとうございました」

夏休み中には、子どもたちのラジオ体操やそのあとのアルミ缶回収にご協力いただきありがとうございました。また、先日の PTA 資源回収と親子勤労体験活動では、朝早くから PTA の役員さんを中心に多くの方のご協力でスムーズに資源が回収でき、学校の周辺やグラウンドは、見違えるように美しく晴れやかになりました。ありがとうございました。毎年ではありますが、西小学区地域教育協議会のみなさんには学校外周防草シート脇の草刈りを中心にしていただきました。消防団のみなさんには重機とトラックで学校の枯草の処分をしていただき運動場側溝の砂出しもしていただきました。地域のみなさんに愛されている小学校であることを改めて感じるとともに、今後もみなさんに親しまれる学校として、職員一丸となって子どもたちの教育に努めていくことを強く感じました。本当にありがとうございました。



【親子勤労体験の様子】

「生命」とは

地球誕生から現在までの 46 億年の歴史を 1 年 365 日のカレンダーで表してみると、人類はどこへ進んでいけばよいのかがわかるような気がします。社会科で学習する歴史は、ホモサピエンスの歴史で、たかだか 20 万年の歴史です。今は西暦 2019 年ですから、この 2000 年間で人類は強大な文明を築き上げました。恐竜は絶滅したのですが約 2 億年も繁栄したのかと思うとその偉大さに脱帽です。

最終的に地球は、巨大化する太陽に飲み込まれて消滅することはわかっているのですが、それまでに何度も氷河期が訪れます。まずは 5000 年後に訪れるであろう氷河期を人類は乗り越えられるのか。

NASA や JAXA での宇宙開発は、その一端かメインなのか…。JAXA の友人の言葉を借りるなら、氷河期に向けて今の人類の英知を電子化して宇宙に飛ばす計画をしているそうです。

私たちの子孫が、賢い道を選択して正しく資源を使い、自然の摂理を理解して自然や他の生物と共存する道を選べば、人類は生き残れるかもしれません。この能登川西小学校の子どもたちの中にも地球や人類の存続に貢献する人物が出るやもしれません。

まずは、ひとり一人が「命」を大事にして一生懸命生きること、一度しかない人生の一瞬一瞬を生きること。そして一人では生きられないことを自覚し、感謝して共に生きる努力をすること。目を背けないで周りに目を向けること。つまり、よりよく生きようとする事。

戦後 74 年目の夏、亡き人に心を寄せる夏に、今年も「命」についていろいろ考えさせられました。

月 日	出来事	何年前	
1 月 1 日	地球誕生	46 億年前	
7 月 25 日	ラン藻類出現（酸素ができる）	27 億年前	
9 月 27 日	植物と動物の分化	12 億年前	
11 月 20 日	魚類の出現	5.4 億年前	
11 月 30 日	植物・魚類が進化して陸上へ	4.8 億年前	
12 月 13 日	恐竜時代の到来	2.3 億年前	恐竜繁栄時代 約 2 億年
12 月 26 日	巨大隕石衝突（ほとんどの生命が絶滅）	6500 万年前	
12 月 31 日 午前 10:40	サルからヒトが分かれる（トウ・マイ猿人）	700 万年前	ヒトの繁栄時代 約 721 万年？
午後 11 時 37 分	私たちの祖先・現生人類誕生（新人＝ホモ・サピエンス）	20 万年前	
午後 11 時 59 分 46 秒	キリスト誕生からたった 14 秒で人類は文明を築いた！	2000 年前	
1 月 1 日	午前 0 時 00 分 40 秒 氷河期が始まる	5000 年後	
1 月 2 日	氷河期が終わる		
1 月 8 日	しだいに暖かくなり生物が多様化	1 億年後	
1 月 16 日	新たな進化に成功した生物が繁栄する	2 億年後	

「21 世紀の歩き方大研究」より引用